

(写真提供 日下生 修 氏)

目次

新年挨拶..... 2
特集..... 4
トピックス..... 5
住民福祉課便り..... 6
くじらの博物館便り..... 8

お知らせ..... 10
姉妹都市ブルームコーナー..... 10
平成 23 年分確定申告について..... 11
保健衛生関係予定..... 12

新年明けまして

おめでとうございます

年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

旧年中は、なにかとご支援ご協力を賜り有難うございました。厚くお礼申し上げます。



ご承知の通り、私たちを取り巻く環境はますます厳しさを増し、世界情勢は全く予断の許されない状況にあります。また、日本国内をみても雇用、景気など、様々な難問が山積しております。このような社会情勢の不安定な状態は、長く低迷する地方経済にさらに重くのしかかるものと考えております。町といたしましては、より一層の健全な財政運営と行財政改革を行うために、緊急性、重要性を総合的に判断し、必要かつ効果的な施策の実施に努めていく所存です。

昨年の春、かねてより人に優しいまちの実現に向け、建設を進めておりました太地駅エレベーター施設が完成し、夏には町内の避難困難地域の解消のため森浦地区に防災複合施設を建設いたしました。本年も太地町議会の皆さんのご理解ご協力を得て、このように住民の皆様が安心で生き生きと暮らすことのできるまちの実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

本年の事業につきましては、約二十年間中断いたしておりました太地と森浦をつなぐ山中道路建設工事の着工を予定しております。また、昨年に引き続き町内観光施設の公衆便所への洗浄機付き洋式便器の設置も予定しており、高齢者の方、障害者の方、観光で町を訪れるお客様など幅広い方々にご利用いただけるものと考えております。

防災面につきましては、昨年の三月十一日に東北地方で東日本大震災が発生し、九月に

は台風十二号が紀伊半島に猛威を振るい、各地に甚大な被害をもたらしました。このような私たちの想定外の事態や防災意識を根底からくつがえす災害を目的に、町では早急に災害への対策を図るために、避難設備及び防災体制の整備や各種防災訓練を開催し、町民の方々の防災意識の向上に努めるとともに、近い将来起こるといわれている南海・南海地震等の大規模地震に備えて、町の防災力の更なる向上や住民の生命、身体、財産を守るための環境の整備及び充実に取り組んでまいります。

今後も限られた財源を有効に活用し、色々な施策の遂行を念頭に置き、町行政を運営してまいります。

なお、地域経済の発展、観光や漁業振興、鯨文化の継承及び発展などの課題にも、真摯に取り組み、町民の皆様がこの町に住んでいてよかったですと思える魅力ある町の実現に向けて全力で臨む所存です。

結びになりましたが、町行政運営に皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

太地町長 三軒 一高

新年明けまして

おめでとうございます

皆様には穏やかで希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。

昨年は議会運営等にたいしてそれぞれのお立場で貴重なご意見、ご指導を賜りまことにありがとうございました。今年もどうかよろしくお願い申し上げます。

平成二十三年は、東北大震災、台風十二号による紀伊半島、わけても那智勝浦町はじめ近隣の地域が被った大災害は歴史に残る痛ましい事象でありました。多くの尊い人命と貴重な財産を一瞬にして奪い去られました事に對し、心からお悔やみとご冥福をお祈り申し上げますと共に、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。



このような一連の事象と悲惨な大混乱はそれぞれ基本的な原因の相違があるものの昭和の敗戦後の惨状に重なる記憶があります。一つは愚かな人災によるもの、もう一つは人知を尽くしても防ぐことのできない自然の大きな力を思い知らされた点であります。

終戦後焼夷弾で焼き尽くされた大阪の焼け野原に立ちすくんだ子供の頃の鮮明な記憶、震災後の黒い津波の引き去った後の惨状や歴大な山津波の傷跡には、私たちの人生、生き方が問い直されたおもいで肅然として頭をたれた出来事でもありました。

海の大津波、山津波、災害による上水道の断水等、今回の出来事を振り返って「水」の恐ろしさ大切さを学んだ一面もありました。

原子力発電所の事故も特記される事柄です。昭和四十二年当時（四十五年前）紀伊半島に六カ所（和歌山県五カ所、熊野市に一カ所）の原発候補立地が提案されました。私たち太地町は反対する地元の人たちと手を組んで粘り強い長い反対運動を続け、紀伊半島に一箇所の原発も許しませんでした。先導された先輩の皆さん、婦人会や多くの太地町民、漁業者の皆さんのひたむきな反対運動は歴史に残るものであると評価されています。惨憺たる敗戦後からの復興、今次の大災害か

らの立ち直り、日本人の力、相互努力、思いやり優しさは世界の皆さんが再確認されるころであり、同じ日本人として私たち太地町民に対する評価でもあります。

今年より来年そして未来へ。元氣な子供たちに希望を与え、高齢者や弱い立場の皆さんと一緒に、私たち太地の町は地域や日本の一員として、町を興し、きめ細やかな福祉と健全な町作りを目指して協力してゆかねばなりません。太地町議会はそれを目指してがんばっている三軒町長、行政の皆さんと共に一層の努力を積み重ねて参る所存です。厳しいご指導をお願いいたします。年頭に当たり、皆さんのご健康とご多幸をお祈りしご挨拶いたします。

太地町議会議長 三原 勝利

広報たいじで振り返る2011年



成人式



幼保合同入園式



小学校入学式



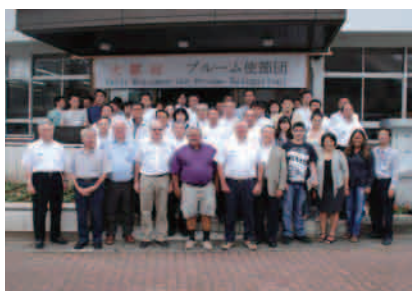
中学校入学式



太地駅エレベーター施設竣工式



第13回ツール・ド・熊野



ブルーム町使節回来町



くじらに出会える海水浴場



白馬北小との交流会



森浦防災複合施設竣工式



勇魚祭



ご長寿表敬訪問



太地大運動会



ブルームからのホームステイ歓迎会



芋掘り

～津波避難訓練・総合防災訓練を行いました～

平成23年12月7日(水)、大東・小東・新屋敷地区を対象とした津波避難訓練を行いました。この訓練は、大地震が発生したと想定し、町内放送で避難指示を発令し、町当局と町民及び各種団体が共同で連携を図り、防災活動体制の充実及び強化を図りました。

津波避難訓練終了後は、太地小学校グラウンドで総合防災訓練を開催し、起震車を使用した地震体験や煙体験ハウスでの火災時の煙体験、応急手当・搬送訓練、血圧測定、家具固定講習、災害非常食の試食体験、海水を飲料水にする災害用浄水器の実演等を行いました。



津波避難訓練



災害用浄水器 実演



煙体験ハウス



家具固定講習



起震車による地震体験



災害非常食の試食体験

～東牟婁地方中学校駅伝競走大会～

平成23年11月17日(木)、太地町くじら浜公園コースを舞台に、東牟婁地方中学校駅伝大会が開催されました。

当日は、天気にも恵まれ、沿道にはたくさんの観客が訪れ選手たちの頑張る姿に温かい声援を送っていました。

太地中学校の選手たちは、一人一人が一生懸命走り、男女共8位と健闘しました。



～平成23年度地域スポーツ和歌山県教育委員会感謝状が授与されました～

平成23年11月13日(日)に開催された和歌山県民スポーツコンベンションにおいて、町内在住の太田裕五さんと庄司龍太さんが地域スポーツ和歌山県教育委員会感謝状を授与されました。

(写真左 太田裕五さん 右 庄司龍太さん)



住民福祉課便り

インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザウイルスは、感染力が強く、集団生活の場所であれば、多くの人々が急速に感染する可能性があります。

インフルエンザの症状は、潜伏期間（通常1日～3日）のあと、発熱、悪寒、頭痛、筋肉痛などを伴う全身症状が見られ、鼻づまり、咽頭痛、咳などの呼吸器症状はその後に出現することが多く、合併症がなければ、通常1週間程度で軽快することがほとんどです。

高齢者や慢性の心臓・呼吸器・腎臓・代謝疾患がある人や、妊婦、乳幼児については、重篤になることがあるのでご注意ください。

インフルエンザの予防方法

外から帰ったら手洗い・
うがいをしましょう



食事をバランスよくとる、
休養・睡眠を十分にとる
など、普段から体調を
整えましょう



流行時にはできるだけ
人混みを避けましょう



室内では適温を保ち、
加湿器などで湿度を
保ちましょう



症状のある方は、医療機関を
受診し、他の方へ感染防止の
ため、「咳エチケット」を
心がけましょう



咳エチケットとは…



- 咳・くしゃみの際にはティッシュで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。

長引く「せき」にはご注意ください！～咳は身体の異常のシグナルです～

台風12号以来、ほこりが舞い上がり「咳」が出やすい状況になっています。「咳」が長引くときは「マスクの着用」と「早めの医療機関受診」をお勧めします。

※咳が2～3週間以上続く感染症には、「インフルエンザ」、「マイコプラズマ感染症」、「百日咳」、「結核」などがあります。また、長引くせきは「咳ぜんそく」や「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」の可能性もあります。



感染性胃腸炎が増加しています

（感染力が非常に強いです）

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生が、散発しております。ノロウイルスは、家族で1人がかかると全員にうつる可能性があります。「食事の前」や「トイレのあと」、「外出後」は必ず「手洗いうがい」をして下さい。家族の誰かに「下痢」や「おう吐」があった時はより注意が必要です。



予防の基本は「手洗い・うがい」です！また、咳やくしゃみが出るときは「マスクの着用」をお願いします！

麻しん風しん混合（MR）ワクチン予防接種について

麻しんの免疫の強化と風しん予防の目的で、幼稚園・保育園年長児クラス、中学1年生と高校3年生を対象に「麻しん風しん混合（MR）ワクチンの予防接種」を実施しています。これから進学や就職で麻しん・風しんの予防接種歴を確認されることもあります。接種期限内に接種しなければ自己負担（1万円程度）となる任意予防接種になります。

対象者には、4月に「麻しん・風しん予防接種のお知らせ」を郵送しています。問診票等を紛失された場合は、太地町役場住民福祉課までご連絡ください。（☎ 59-2335）



接種期限

平成24年3月31日

予防接種対象者

幼稚園・保育園年長児クラス：平成17年4月2日～平成18年4月1日生

中学1年生：平成10年4月2日～平成11年4月1日生

高校3年生：平成5年4月2日～平成6年4月1日生

日本脳炎予防接種について

平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれの方は、定期の予防接種として日本脳炎予防接種を受けられるようになりました。平成7年4月2日から同年5月31日生まれの方で、日本脳炎予防接種を受けていない方は、任意予防接種として、接種費用を助成します。

平成23年度は、原則として、以下の方に接種の案内を行っています。

- * 4歳になるお子さん（1期初回接種）
- * 5歳になるお子さん（1期初回接種を終えたお子さんには1期追加接種）
- * 9歳になるお子さん、10歳になるお子さん（1期接種の機会を逃した場合、1期接種の残りの回数）



母子手帳で日本脳炎予防接種が未接種であることを確認のうえ、予防接種を希望される方は、太地町役場住民福祉課（☎ 5.9-2335）まで連絡いただきますようお願いいたします。

口腔機能向上教室を開催しました

11月11日と12月2日の2回にわたり、太地町多目的センターにて口腔機能向上教室を開催しました。今回は紀南歯科医師会の日高治先生、和歌山県歯科衛生士会の壺田みどり先生と水杉容子先生を講師に迎え、口腔衛生に関する講話や、正しい歯磨き・入れ歯のお手入れの方法等の指導をして頂きました。また、楽しみながらお口の動きを鍛えられるレクリエーションも行いました。

教室中に参加者の方から寄せられた質問 ～入れ歯のお手入れについて～

質問1. 入れ歯の洗浄は毎日したほうがよいのですか？また、入れ歯用の洗浄剤は毎日使うべきですか？

回答1. 入れ歯用の洗浄剤は毎日使用しなくてもかまいません。洗浄剤を使用するなら週2～3回程度でもよいでしょう。しかし、プラスチックでできている入れ歯は乾燥に弱いため、外して寝る前はブラシで洗い、汚れを落とした後に、水道水でも構いませんので水につけておくほうがよいでしょう。

質問2. 部分入れ歯も寝る時は外して寝たほうがよいですか？

また、入れ歯を外して寝ると気持ちが悪くて寝づらい場合はどうすればいいですか？

回答2. 部分入れ歯も寝る時はなるべく外してください。部分入れ歯は金具の部分も忘れずに磨いておきましょう。また、入れ歯はできれば外して寝てもらったほうがよいのですが、外すと寝られないという方もいらっしゃると思います。そういう方は入れ歯をつけて寝てもらっても構いませんが、きちんと洗うようにしましょう。

質問3. 今回の教室中に紹介された”入れ歯用の歯ブラシ”はどこで販売されていますか？見たことがありません。

回答3. ドラッグストアや薬局で販売されていると思いますが、歯科医院でも販売されていることがあります。





極彩色の鯨舟 Whaleboats in Rich Colors

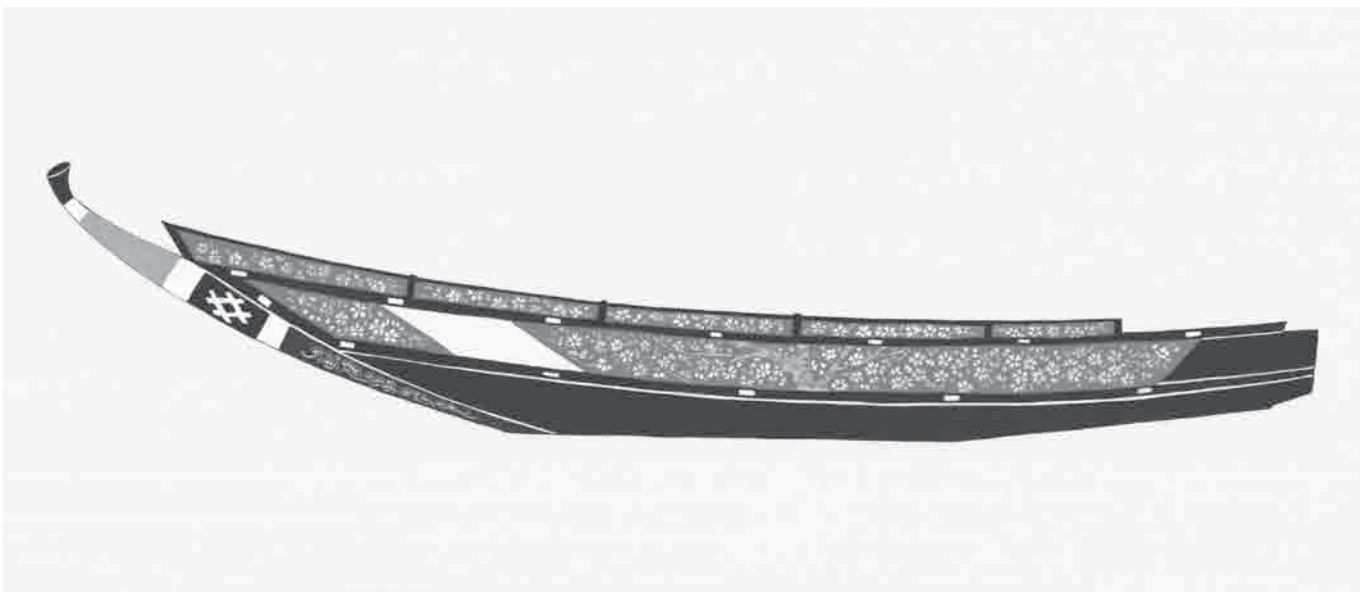
太地の鯨舟は「いずれも皆龍虎華形を彩色し五色爛然たり」と、鯨漁を見た『紀伊続風土記』の編者は報告しています。捕鯨場所は肥前や長門、土佐など他所にもありましたが、太地鯨組ほど豪華絢爛に舟を塗ったものはありません。

五色に彩られた太地の鯨舟も、二十世紀初めまでには姿を消していったはずですが、今残っているのは、勢子二番舟の水押（舳先）一点と、勢子五番舟の棚板（舷側板）の破片二点だけです。

太地鯨舟の華やかな姿を今に伝える絵画資料があります。くじらの博物館が所蔵する『鯨船絵巻』や、米国マサチューセッツ州のニューベッドフォード捕鯨博物館が所蔵する『南海得鯨図絵』などです。時代によって舟の数や模様が異なっていたためか、あるいは模写が繰り返されるうちに変わっていったのか、描かれた舟の様子は資料によって若干異なっており、また判別が難しい意匠もあります。

少ない資料を参考にしながら、このほど太地在住の土長けいさんに、和紙の上に岩絵具で、太地鯨舟を描いて頂きました。「海と船の博物館ネットワーク（日本財団助成事業）」のご支援を賜り、合計三十九艘の鯨舟の絵を展示パネル化し、くじらの博物館三階で一堂に展示しています。

熊野の海の鯨舟は、なぜ極彩色に彩られなければならなかったのでしょうか。なおも疑問は尽きません。



一番舟（換え舟、「赤地に桜」、和紙、岩絵の具、土長けい筆



TOPICS 01 毎年恒例！セミクジラ実物大模型の埃落としを行いました。

12月21日(水)、くじらの博物館では年末の恒例行事となっている「セミクジラ実物大模型の埃落とし」を行いました。本館1階大ホールに吊り下げられているセミクジラ実物大模型の背中に命綱をつけた博物館スタッフが登り、ハタキをかけます。上から届かないところは、長い棹の先につけたハタキで下から別のスタッフがサポート。様々な部署のスタッフが力を合わせ大きなクジラの体を掃除します。普段からその大きさを感じているはずのスタッフもこの日ばかりは身をもってその大きさを再認識することになります。セミクジラ実物大模型だけでなく、ホッキョククジラやシャチなど当館の所蔵する貴重な資料の上に積もった1年間の埃も丁寧に掃除しました。昨年は、地震や津波、台風や水害といった博物館資料を大切に守っていく上でも非常に考えさせられる出来事がたくさんありました。新しい年を迎えるにあたり、いつか来るその時に備えて、博物館の貴重な資料を後世に残していく努力をしていきたいと考えています。



TOPICS 02 くじらの博物館からのお年玉 好評開催中！

毎年皆さんに喜んで頂いているイベント「くじらの博物館からのお年玉」も今回で3回目をむかえました。今年もオリジナルのぼち袋に入ったオリジナル缶バッジを、期間中来館された小学6年生以下のお子様にプレゼントします。普段は手に入らないレアグッズをこの機会にゲットしてください。今年もご家族、お友達でクジラたちと楽しいお正月を過ごしてみたいはいかがでしょうか。

お年玉配布
期間など

- 期間：2011年12月29日(木)～2012年1月3日(火)
- 場所：くじらの博物館チケット販売窓口
- 対象：小学6年生以下の来館者
- ※数がなくなり次第終了とさせていただきます。



INFORMATION *お知らせ



1 パネル展示：腹びれのあるバンドウイルカ「はるか」の調査報告を開催中

ただ今、海洋水族館「マリナリウム」2階において、2006年11月から調査が行われてきた腹びれのあるバンドウイルカ「はるか」の研究に関するパネル展示を行っています。「はるか」と通常のバンドウイルカとの比較や腹びれのX線写真などをご覧ください。世界で1頭の貴重なイルカに是非会いにきてください。



2 企画展「鯨舟：形と意匠」を開催中

ただ今、博物館本館3階において企画展「鯨舟：形と意匠」を開催しています。太地の古式捕鯨に用いられた鯨舟は、合計40艘をこえたこともあり、それぞれの舟に色鮮やかな模様が施されていることが太地の鯨舟の特徴です。米国マサチューセッツ州のニューベッドフォード捕鯨博物館が所蔵する優れた資料も参考にしながら、このたび太地町在住の日本画家、土長けい氏が、和紙の上に岩絵の具で、実物の15分の1の大きさで、鯨舟40艘以上の絵を描きました。本企画展では、それら原画のスキャンデータを使って展示パネルを製作し、一船団すべての舟の絵を一堂に展示しています。あわせて太地で最初に製作された鯨舟の模型や、鯨舟模型の製作に関わった太地の船大工たちに関する資料も展示しています。

お知らせ

太地いきいき情報コーナー

「地域企業等事業再開支援
事業補助金」について

- ◆趣旨・目的
平成23年9月の台風12号に伴う災害により被災した事業者の速やかな事業再開を支援するため、被災した事業用建物や設備の復旧に要する経費を補助します。
- ◆対象者
卸売・小売業、飲食業、サービス業、製造業等の事業を営む者で建物及び設備を復旧して県内で事業を再開する者（県制度融資と同等の業種）
- ◆対象経費
被害にあった事業用建物・設備の復旧経費
- ◆補助基準額
1,000千円～
20,000千円の復旧経費（20,000千円を上限）

- ◆補助率
復旧経費の10分の1
- ◆備考
他の国・県の補助金の対象となつているものは対象外
- ◆問い合わせ先
和歌山県商工観光労働部
商工労働政策局商工振興課
商工支援班（TEL073-441-2742）
- ◆申請受付期間
1月20日頃まで受付予定

後期高齢者医療健康診査のご案内

- ◆期間
受診券受理の翌月～平成24年2月29日まで
- ◆場所
健診実施医療機関（受診券と一緒に送付）
- ◆対象者
75歳以上の方（65歳以上75歳未満で一定の障害認定を受けられた方を含みます）
- ◆費用
600円
- ◆申込み方法
対象者に送付した往復はがきの申込書を郵送して下さい。電話申込みも可能です。（平成24年1月20日まで受付）
- ◆申込先
和歌山県後期高齢者医療広域連合
TEL073-428-6688

We Love Broome!!

～姉妹都市ブルームのコーナー～

太地町では毎年、姉妹都市であるオーストラリア・ブルームと、子どもたちの交流を行っています。本年度も8月に太地の中学生がブルームへ派遣され、9月から10月にかけてブルームのセント・メアリーズ・カレッジから生徒たちが太地を訪れました。今月の広報たいじより、数回に分けてブルームと太地の生徒が書いた感想文を掲載いたします。

こんにちは、私はウェンディー・トレスです。
私がこの交流に申し込んだのは、太地とブルームの姉妹都市関係についてもっと学びたかったからです。私たちは古くからのブルームの家系で、私の父は多くの真珠ダイバーの方と一緒に働いていたので、この関係は私たち家族にとって重要なのです。私が最も感動したのは、太地という土地にいたることができたことです。なぜなら私はそこにいる素晴らしい人々に本当に温かく迎えられて、風景も見事だったからです。

この姉妹都市関係は強いものであり、この交流が始まってからさらに強くなったということがわかります。（私を含めた）ブルームの人々が実際にこの重要性や、これが私たちの町にとってどれだけ特別かということを理解したのだと思います。

私たちのつながりについて学ぶことは多くの収穫があるし、太地やその学校でより長い時間を過ごすことはよいことだと思います。また、太地の人々によるブルームへの訪問と、ブルームから太地への訪問を比較すると、たとえば太地の町の歓迎会では、伝統的な料理や芸能があり、とても格調高かったです。

また、私たち全員が感動した広島市の平和記念公園や、奈良の神社や日本で最も大きな仏像のあるお寺、くじら博物館や、広島から少し離れた宮島のような文化的および歴史的に重要な場所を訪れました。

将来における私の役割は、他の人々に私の太地への訪問についての経験を話し、ブルームの姉妹都市へ訪れることを勧めることです。なぜならこの関係は、私たちにとっても私たちの歴史にとっても大きな部分を占めるからです。

平成23年分確定申告について

所得税・消費税の確定申告

1 税務署での相談及び申告書の受付等

種類	相談及び申告書の受付	納付期限	口座振替日
所得税の確定申告	2月16日(木)から3月15日(木) 還付申告の方は2月15日(火)以前でも申告書を提出できます。	3月15日(木)	4月20日(金)
消費税の確定申告 (個人事業者)	4月2日(月)まで	4月2日(月)	4月25日(水)

※ 土曜日・日曜日・祝日は税務署の閉庁日です。

2 税務署以外の相談会場開設の日

開設日 会場	1月							2月												受付時間				
	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	30 月	31 火	1 水	2 木	3 金	7 火	8 水	9 木	10 金	15 水	16 木	17 金	21 火	22 水		23 木	24 金	28 火	29 水
新宮市民会館			★	★	★																			
熊野川町総合開発センター															★	★								
那智勝浦町体育文化会館						★	★	★	●	●														
那智勝浦町役場																						○	○	
太地町公民館											●						○							
古座川町中央公民館	★	★										●						○						
串本町文化センター													●	●					○	○	○			

- ※ 1 「★」印の会場は、災害により被害を受けられた方のための申告会場です。
「●」印の会場は、サラリーマンや年金受給者のための還付申告会場です。
「○」印の会場は、税理士会新宮支部による無料相談会場です。
2 各会場とも土地・建物・株式等を売却された所得、山林所得に関するアドバイスは行っておりません。
3 混雑の状況により、受付終了時間を早める場合がありますので、あらかじめご了承ください。

贈与税の申告

1 税務署での相談及び申告書の受付等

種類	相談及び申告書の受付	納付期限
贈与税の申告	2月1日(水)から3月15日(木)	3月15日(木)

※ 土曜日・日曜日・祝日は税務署の閉庁日です。

2 「確定申告書等作成コーナー」を利用した申告書の作成等

「確定申告書等作成コーナー」を利用し、作成した申告書の提出までの流れ

国税庁ホームページから「確定申告書等作成コーナー」へアクセス



画面の案内に沿って、財産の種類などの項目を最後まで入力



印刷し、税務署へ郵送等で提出



《保健衛生関係 1 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時間	場 所
1月12日(木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
1月19日(木)			
1月26日(木)			

健康相談

月 日	事業名	時間	場 所
1月6日(金)	成人健康相談(血压測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
1月12日(木)	乳幼児身体計測	11:00～11:30	ふれあいルーム
1月23日(月)	成人健康相談(血压測定)	15:00～15:30	森浦集会所
1月25日(水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	ふれあいルーム

健診

月 日	事業名	時間	場 所
1月19日(木)	1歳半、3歳半児健診	12:20～12:40(受付)	多目的センター
1月26日(木)	4か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町健康福祉センター

健康教育

月 日	事業名	時間	場 所
1月16日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
1月30日(月)			
1月16日(月)			森浦集会所
1月23日(月)			

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】

北アルプス広域消防・索道事業者 消防団合同訓練

白馬村・小谷村は多雪地域でスキー場や急傾斜地を多く抱えることから、雪崩等の災害が起きる可能性が他の地域に比べ大変高くなっています。こういった事故への確に対応するために、専門的な知識と技術が要求されることから、実践的訓練として北アルプス広域消防・索道事業者・消防団合同での訓練を行いました。

当日はゾンデ棒を用いた隊列搜索やビーコンを用いた埋没者搜索、リフト降下救助等が実施されました。

今シーズンが事故のない安全なシーズンとなることを期待しましょう。



住民基本台帳

(平成23年11月末日現在)

総人口 3,410人

男 1,539人

女 1,871人

世帯数 1,656世帯

(前月比:総人口 1人減)

世帯数 増減なし)

～お食事のご案内～

- ※ 昼食 11時～14時
- ※ 夕食 17時～19時30分
- ※ 宴会・折詰・弁当・おまぜ等

お気軽に御利用ください

国民宿舎 白鯨
TEL 59-2323

